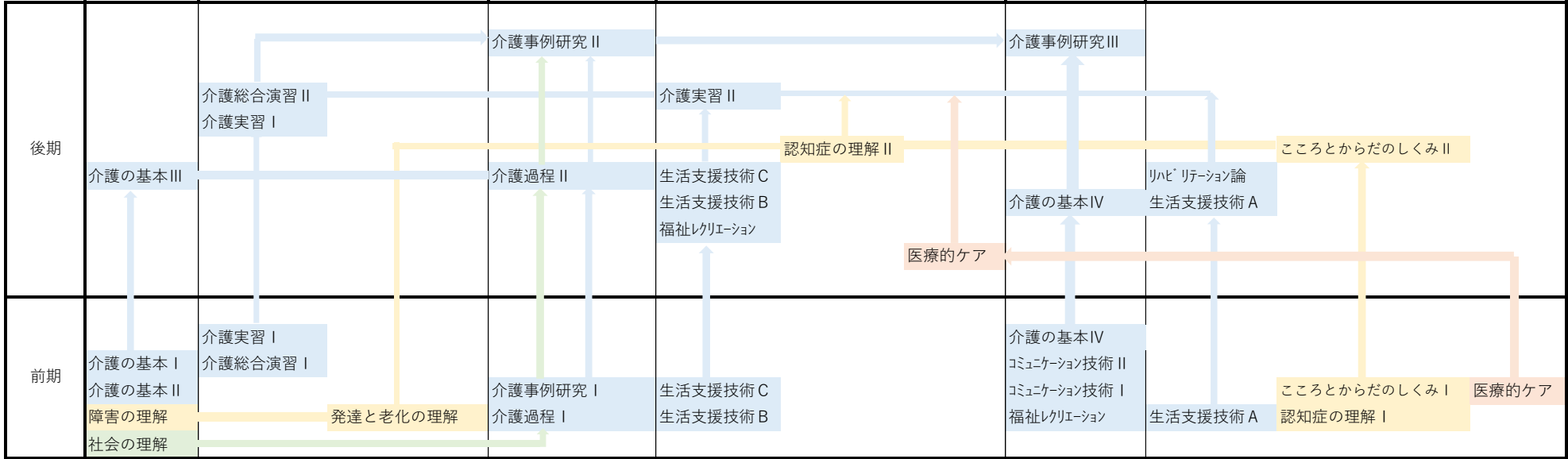


1. 関心・意欲・態度	2. 思考・判断	3. 技能・表現		4. 知識・理解
①福祉の理念を理解し、尊厳の保持や権利擁護の視点及び専門職としての基盤となる倫理観や態度を養う。	②介護実践を支える教養を高め、総合的な判断力及び豊かな人間性を養う。	③各領域で学んだ知識と技術を統合し、介護実践に必要な観察力・判断力及び思考力を活用して対象となる人の能力を引き出し、本人主体の生活を地域で継続するための介護過程の展開ができる能力を身につける。	④介護を実践する対象へ様々な場面で必要とされる安全な介護の基本的技術と医療的ケアの技術を身につける。	⑤本人・家族との信頼関係の構築やチームケアを実践するためのコミュニケーションの基礎的な知識・技術を身につける。 ⑥身体的・心理的・社会的側面を統合的に捉え、介護実践の根拠とするための基礎知識を身につける。



- 人間と社会
- 介護
- こころとからだのしくみ
- 医療的ケア